



病児保育室 ひまわりだより

新潟市病児・病後児保育事業

令和8年春号
ぼくとわたしの小児科併設

2026.4

新潟でも少しずつ春の訪れが感じられるようになってきました。季節の変わり目の気温差や入園・入学などの環境の変化などで疲れが出て体調を崩しやすく病気に罹る事も多くなる時期です。

病児保育室ひまわりでは、お子様が安心して過ごせるよう体調や気持ちに寄り添いながら保育を行ってまいります。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

病児保育室は、お子様が病気やケガで集団生活が困難で、保護者をご家庭で保育できない場合に利用することが出来ます。ご利用の仕方につきましては、市発行のパンフレットや市のホームページをご覧ください。ご不明な点がございましたら直接病児保育室にお問い合わせください。
(☎025-279-0033)



ご利用についてのお願い

★病名ごとにお部屋を分けていますので、受診後医師連絡票の病名を見てご予約のお電話をください。受診前の仮予約は出来ません。

★新型コロナウイルス感染症の受入れは、行っておりません。陰性が確認されませんと入室は出来ません。

★保育室にご持参いただくものには、必ずお名前のご記入をお願いします。



慣れない場所での保育となります。1日泣いているお子さんもいますので、お気に入りのぬいぐるみやタオルケットなど安心できる物をご持参いただいても構いません。

保育室での過ごし方

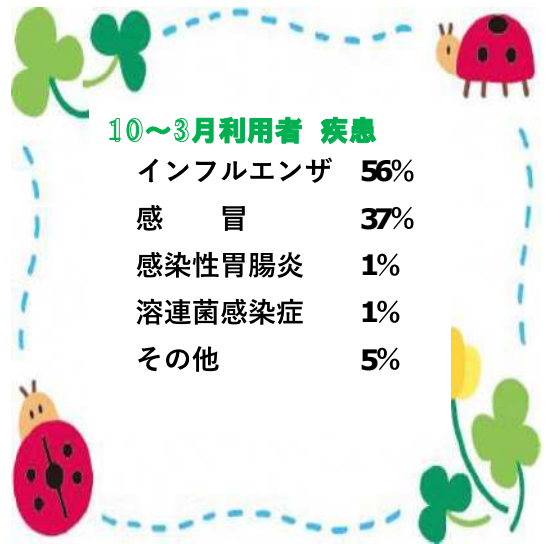
未満児～年少さん

ブロック、音の鳴るおもちゃやスイッチ遊びのおもちゃ、絵本を見たりミニカーで遊んだり、おままごとをしています。



年中～年長さん

DVDの鑑賞、パズルやカードゲーム、ぬいぐるみ、折り紙、塗り絵、お家から持参したゲーム機で遊んだり、シール帳を持ってきたりしています。体調に配慮しながら、子供たちのペースで楽しく遊んで過ごしています。



新生活

新年度を迎えお母さまも復職、こども園等に初入園というかたもいらっしゃると思います。無事に健康で園での生活を送ってほしいと思いますが、残念ながら病気になることもあると思います。

感染症にかかることが多いようです。感染症は人から人に移りますから、人と出会う機会が多いほど確率が高まります。今まで家族としか過ごしていないお子さんが、園に行くことで多くのお友達ができるわけですが、その分感染症の危険が高まるのは仕方のないことです。夏を迎えるころには風邪をひく回数も減ってきますのでしばしの辛抱でしょう。

